



◎国民健康保険 高齢受給者証を送付します

自己負担割合が1割の人は、新しい高齢受給者証を3月中旬に普通郵便で郵送します。なお、現在お持ちの高齢受給者証は、4月1日以降使用できませんのでご自身で処分してください。

3割負担の人は、現在お持ちの高齢受給者証を引き続き使用してください。

高齢受給者証の対象となるのは、70歳の誕生日の翌月1日（誕生日が1日の人はその日）からです。新たに70歳になる人には、高齢受給者証を誕生日月（1日生まれの人は誕生日月の前月）の中旬に普通郵便で郵送します。なお、自己負担割合は下表のとおりです。

区 分		自己負担割合
70歳から74歳の被保険者で課税対象所得が145万円以上の人がない世帯	昭和19年4月1日以前に生まれた人	1割
	昭和19年4月2日以降に生まれた人	2割
70歳から74歳の被保険者で課税対象所得が145万円以上の人がいる世帯 ※収入額によって例外があります。詳しくはお問い合わせください。		3割

〈問い合わせ先〉国保年金課（☎82・1179）

国民健康保険に加入の
70歳から74歳までのみなさんへ



◎風水害の防災・減災を目指した最新の研究成果の活用

～洪水・高潮災害を事例として～

厚狭地区の水害について研究した成果を自主防災対策として実践していた
ため、講演会・体験会を開催します。

◎とき 3月16日(日)

13:30～15:30（開場13:00）

◎ところ 文化会館

◎聴講料 無料

と き	内 容	講 師
13:30～ 13:40	文部科学省 地域防災対策支援研究プロジェクトについて	文部科学省研究開発局 地震・防災研究課職員
13:40～ 14:30	山口大学による防災・減災に関する研究成果の紹介～地域防災対策支援研究プロジェクトの成果報告～	山口大学農学部 教授 山本 晴彦
14:30～ 15:00	自主防災組織・防災士にできること、望むこと	NPO 日本防災士会山口県支部 事務局長 幸坂 美彦
15:00～ 15:30	自主防災組織での研究成果の活用体験	山口大学農学部 教授 山本 晴彦

〈問い合わせ先〉総務課（☎82・1122）

地域防災対策支援研究プロジェクト
地域報告会・研究成果体験